

目 次

あいさつ（教育長）

第Ⅰ編 千葉県の教育公務員として

第1章 千葉県の教育概況 2

- 1 千葉県の風土と教育 2
 - (1) 千葉県の自然と歴史
 - (2) 千葉県の現状と未来
 - (3) 郷土の歴史等映像資料
- 2 千葉県の教育施策 4
 - (1) 教育基本法の改正と地方分権の進展
 - (2) 千葉県の教育改革
 - (3) 第4期千葉県教育振興基本計画
 - (4) 第4期計画の推進に当たって
- 3 教育行政のあらまし 6
 - (1) 公教育
 - (2) 教育行政機関
 - (3) 教育行政の動き
- 4 千葉県が求める教員像 9
- 5 これからの時代の教員に求められる資質能力 9
- 6 千葉県県立高等学校の現状と課題 9
 - (1) 現状
 - (2) 課題
- 7 県立高校改革 14
 - (1) これまでの県立高校改革
 - (2) これからの県立高校改革
 - (3) 参考

第2章 教員の身分・服務・福利厚生 16

- 1 教員の身分 16
 - (1) 教員としての身分
 - (2) 教員の身分保障等
- 2 教員の服務基準 16
 - (1) 「全体の奉仕者」としての教員
 - (2) 職務上の義務
 - (3) 身分上の義務
- 3 服務に関するきまり 18
 - (1) 勤務時間等
 - (2) 休暇
 - (3) 育児休業・育児短時間勤務・部分休業等
 - (4) 時間外勤務
 - (5) 研修
 - (6) 職員団体のための職員の行為の制限
 - (7) 大学院修学休業
 - (8) 修学部分休業
 - (9) 高齢者部分休業
 - (10) 自己啓発等休業
 - (11) 配偶者同行休業
- 4 福利厚生制度の概要 23
 - (1) 地方公務員の福利厚生制度
 - (2) 事業の概要

第3章 学校の組織と運営 28

- 1 公立学校の性格と学校経営 28
 - (1) 公立学校の性格
 - (2) 学校教育目標と学校経営
 - (3) 教職員の経営参加
 - (4) 学校評価
 - (5) 学校評議員制度の導入
 - (6) コミュニティ・スクールの導入
 - (7) 人事評価制度
- 2 教職員の職務 31
 - (1) 校長の職務

- (2) 副校長及び教頭の職務
 - (3) 主幹教諭の職務
 - (4) 教諭・養護教諭・栄養教諭の職務
 - (5) 事務職員等の職務
- 3 校務分掌 33
 - (1) 校務分掌の意義
 - (2) 校務分掌の組織と内容
 - (3) 分掌遂行上の留意点
- 4 職員会議 34
 - (1) 職員会議の性格
 - (2) 職員会議の機能
 - (3) 職員会議参加の心構え
- 5 学級経営 —教育目標達成のための中心的な教育実践の場として— 35
 - (1) 学級・学級経営とは
 - (2) 学校経営・学年経営と学級経営との関連
 - (3) 学級経営案
 - (4) 学級担任と諸事務
- 6 教員と研修 39
 - (1) 教員にとっての研修
 - (2) 研修の種類
 - (3) 研修の機会・内容・方法
 - (4) 千葉県の研修体系
- 7 学校とPTA 42
 - (1) PTA活動
 - (2) PTA活動と教職員
 - (3) これからのPTA活動

第4章 表簿・文書の処理 44

- 1 服務に関する主な表簿・文書 44
 - (1) 出勤簿
 - (2) 旅行命令簿
 - (3) 服務整理簿
 - (4) 研修承認整理簿
 - (5) その他
- 2 教育活動に関する主な表簿・文書 45
 - (1) 指導要録
 - (2) 通知表（票）
 - (3) 補助簿
 - (4) 出席簿
 - (5) その他
- 3 文書等の取扱い 46
 - (1) 文書の取扱いの基本原則
 - (2) 行政文書の処理
 - (3) 文書の整理
 - (4) 文書の保存
- 4 千葉県の情報公開制度 48
- 5 千葉県の個人情報保護制度 48

第5章 接遇の心得 50

- 1 電話の応対
 - (1) 電話の受け方
 - (2) 電話のかけ方
- 2 来客応対
- 3 訪問のマナー
- 4 身だしなみ

第Ⅱ編 充実した教育活動のために

第1章 教育活動の意義 53

- 1 〈教育〉という営為
- 2 学校という制度
- 3 今、学校教育に求められるもの

第2章 教育課程 54

- 1 教育課程の意義 54

(1) 学校の教育目標の設定	
(2) 指導内容の組織	
(3) 授業時数の配当	
2 教育課程の編成	54
(1) 教育課程の編成の主体	
(2) 教育課程の編成の原則	
(3) 生きる力を育む各学校の特色ある教育活動の展開	
3 学習指導要領	56
(1) 学習指導要領の意義	
(2) 改訂の基本方針	
(3) 学習指導要領の要点	
4 千葉県県立高等学校の教育課程編成方針	60
(1) 教育課程編成の基本的事項	
(2) 各教科・科目の履修	
(3) 授業時数等	
(4) 単位の修得及び卒業の認定	
(5) 教育課程の弾力的運用	
(6) 教育課程編成上の配慮事項	
(7) 指導計画の作成上の配慮事項	
5 学力観と評価観	62
(1) 学力観	
(2) 評価観	
6 教科書等	63
(1) 教科書の性格	
(2) 教科書の検定	
(3) 教科書の採択・選定	
(4) 教科書以外の教材	

第3章 教科等の指導..... 66

1 学習指導の基本事項	66
(1) 学習指導の意義	
(2) 個に応じた指導	
(3) 充実した「分かる」授業	
(4) 基礎的・基本的な内容の重視	
(5) 自己教育力の育成	
2 学習指導計画の作成	67
(1) 作成方法	
(2) 作成上の留意事項	
3 教材研究の進め方	68
(1) 教材の精選・構造化	
(2) 教材の開発	
4 学習指導案の作成	69
(1) 学習指導案の意味と役割	
(2) 学習指導案作成上の留意点	
(3) 学習指導案の一例（令和4年度～）	
(4) 学習指導案の活用	
5 学習指導の展開	70
(1) 学習課題	
(2) 学習指導過程	
(3) 学習形態	
(4) 診断と分析	
(5) 発問	
(6) 板書	
(7) ノート指導	
(8) 学習環境	
(9) 学習の評価	
6 学習形態の工夫（多く行われている三つの学習形態）	74
(1) 一斉学習	
(2) グループ別学習（小集団学習）	
(3) 個別学習	
7 個に応じた指導の充実	75
(1) 「個に応じた指導」を取り入れる前になすべきこと	
(2) 学習指導法の工夫	

第4章 教育の情報化..... 77

1 社会的背景の変化と教育の情報化	77
(1) 超スマート社会の進展と学校教育	

(2) 教育の情報化の枠組	
(3) ICT環境の整備と活用の推進	
2 教育の情報化と学習指導要領	78
3 情報教育	78
(1) 情報活用能力	
(2) 情報教育の目標	
(3) 資質・能力の三つの柱と情報活用能力	
4 情報モラルの指導	79
(1) 情報モラルとは	
(2) 情報モラル教育の必要性	
(3) 生成AIの取扱い	
(4) 情報モラル教育の考え方	
(5) 情報モラル教育に関する指導	
(6) 情報モラル教育の進め方	
5 教科指導におけるICT活用	82
(1) ICT活用の意義と必要性	
(2) 一人一人がよりよく学ぶために	
(3) 「1人1台端末」の環境における学習でのICT活用	
(4) 生成AIの活用	
(5) 著作権について	
6 校務の情報化	85
(1) 業務の軽減と効率化	
(2) 教育活動の質の向上	
(3) 保護者や地域との連携	
(4) 情報セキュリティの管理	
(5) 校務における生成AIの取り扱い	
7 プログラミング教育	86

第5章 特別活動の指導..... 87

1 特別活動の目標	87
(1) 【知識及び技能】	
(2) 【思考力、判断力、表現力等】	
(3) 【学びに向かう力、人間性等】	
2 各活動・学校行事の目標と内容	89
(1) ホームルーム活動	
(2) 生徒会活動	
(3) 学校行事	
3 道徳教育に関する配慮事項	90

第6章 部活動の指導..... 91

第7章 道徳教育..... 92

1 高等学校における道徳教育	92
2 道徳教育の目標	93
3 道徳教育を進めるに当たっての留意事項	93
(1) 人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を家庭、学校、その他社会における具体的な生活の中に生かす	
(2) 豊かな心をもつ	
(3) 伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛し、個性豊かな文化の創造を図る	
(4) 平和で民主的な国家及び社会の形成者として、公共の精神を尊び、社会及び国家の発展に努める	
(5) 他国を尊重し、国際社会の平和と発展や環境の保全に貢献する	
(6) 未来を拓く主体性のある日本人を育成する	
4 千葉県独自の取組	95

第8章 総合的な探究の時間..... 97

1 総合的な探究の時間への移行	97
2 総合的な探究の時間の学習指導	98
3 指導計画の改善	98
(1) 全体計画、年間指導計画及び単元計画	
(2) 指導計画の作成とカリキュラム・マネジメント	
4 学習指導要領総則との関連（他科目等の代替について）	99
(1) 課題研究等との代替	
(2) 特別活動の代替	
(3) 理数「理数探究基礎」「理数探究」の履修による代替	

5	一層求められる探究の充実	99
---	--------------	----

第9章 生徒指導..... 100

1	生徒指導の意義と機能	100
(1)	生徒指導の定義	
(2)	生徒指導の目指すもの	
(3)	生徒指導の機能	
(4)	生徒指導の二面性	
(5)	生徒指導の基盤をなす人間観	
2	生徒指導の充実と教師の役割	102
(1)	生徒指導上の諸問題の現状と課題	
(2)	学習指導要領と生徒指導	
(3)	教師の役割と在り方	
3	生徒指導の組織	103
(1)	全教職員による生徒指導	
(2)	生徒指導の組織づくり	
4	生徒理解と教育相談	105
(1)	生徒理解の考え方	
(2)	生徒理解のための情報	
(3)	教育相談の意義と特質	
(4)	教育相談の方法と教師の研修	
(5)	教育相談の具体的実践	
5	生徒指導の機能を生かしたホームルーム担任の仕事	108
(1)	生徒指導におけるホームルーム担任の役割	
(2)	ホームルーム活動の指導計画と留意点	
(3)	ホームルーム担任の1日の業務(例)	
6	生徒指導の機能を生かした学業指導	113
(1)	学業指導の意義	
(2)	学業指導の主な具体的内容	
(3)	学業指導の今日的意義	
7	校則	114
(1)	校則等の意義	
(2)	校則等の運用にあたって	
8	個別の課題を抱える児童生徒への指導	115
(1)	問題行動についての理解	
(2)	問題行動の早期発見	
(3)	指導の進め方	
9	暴力行為	117
(1)	暴力行為の理解	
(2)	暴力行為への対応	
10	いじめ	118
(1)	いじめ防止対策推進法	
(2)	千葉県いじめ防止対策推進条例	
(3)	千葉県いじめ防止基本方針	
(4)	いじめ問題の理解	
(5)	いじめ問題への対応	
11	不登校	119
(1)	不登校の現状・要因	
(2)	不登校児童生徒への支援の視点	
(3)	学校教育の意義・役割	
(4)	不登校が生じないような学校づくり	
12	自殺	120
(1)	児童生徒の自殺	
(2)	自殺の予防	
13	家庭との連携	121
(1)	家庭との連携の意義	
(2)	家庭との連携の在り方	
(3)	保護者との個別面談と家庭訪問	
14	地域・関係諸機関等との連携	122
(1)	地域との連携	
(2)	関係諸機関等の種類	
(3)	関係諸機関等と連携する上での配慮事項	
15	懲戒と体罰	123
(1)	学校教育法第11条に規定する児童生徒の懲戒・体罰に関する考え方	

(2)	体罰禁止に関する教師の心得	
-----	---------------	--

第10章 児童虐待への対応..... 126

1	はじめに	
2	虐待の定義とその兆候	
3	DVと児童虐待	
4	しつけと虐待	
5	児童虐待の起こりやすい要因	
(1)	親の要因	
(2)	子供の要因	
(3)	親子の関係	
(4)	家庭の状況	
(5)	社会からの孤立	
6	学校における虐待対応	127
(1)	疑いと発見の段階	
(2)	初期対応	
(3)	通告	
(4)	通告後の対応	
(5)	通告後の学校での具体的対応	
(6)	障害者虐待防止法	
7	研修の励行	131
8	高等学校における配慮事項	132
(1)	虐待対応における義務教育との相違点	
(2)	被児童虐待児への学習支援等の推進	
(3)	18歳以上の生徒への対応	

第11章 キャリア教育..... 136

1	キャリア教育とは	
2	キャリア教育の現状	
3	キャリア教育で育成すべき「基礎的・汎用的能力」	137
4	指導上の留意点	137
(1)	計画的・組織的なキャリア教育	
(2)	ガイダンス機能の充実	
(3)	関係機関との連携	
(4)	イベント型と日常型のキャリア教育	
5	キャリア・パスポート	138
(1)	キャリア・パスポートとは	
(2)	キャリア・パスポートの活用	

第12章 学校人権教育..... 139

1	人権教育の認識	
2	学校における人権教育	
(1)	学校における人権教育の目標	
(2)	学校における人権教育の取組の視点	
(3)	学校における人権教育上の配慮事項	
3	個別の人権課題	140
(1)	人権課題の概要	
(2)	今日的課題への対応	

第13章 体育・健康・安全教育..... 143

1	体育・健康に関する指導	143
(1)	学校の教育活動全体を通じた指導	
(2)	中核となる教科保健体育指導	
(3)	効果的な指導方法	
(4)	体育活動中の事故防止及び体罰・ハラスメントの根絶について	
2	学校保健	145
(1)	保健教育	
(2)	保健管理	
(3)	高校生の健康問題の現状と把握	
(4)	教師の役割	
3	学校安全	148
(1)	安全教育	
(2)	安全管理	
(3)	組織活動	

4	交通安全、防災、生活安全に関する教育	152
	(1) 交通安全教育	
	(2) 防災教育	
	(3) 生活安全に関する教育	
5	学校事故と法律問題	155
	(1) 学校事故の分類	
	(2) 生徒に関する学校事故の発生状況	
	(3) 学校事故への対応	
	(4) 学校事故と教員	
6	性に関する指導	158
	(1) 性教育の必要性・指導上の留意点	
	(2) 性に関する指導の内容	
	(3) 教育課程の基本的な枠組み	
7	エイズ教育	159
	(1) エイズ教育の必要性	
	(2) エイズに関する指導の目標	
	(3) 発達段階に応じたエイズに関する指導の内容	
	(4) エイズに関する指導の機会	
8	薬物乱用防止に関する指導	160
	(1) 薬物乱用防止教育の必要性	
	(2) 薬物乱用防止教育の機会	
	(3) 薬物乱用防止教育の指導内容	
	(4) 薬物乱用防止教室の開催	
9	教職員のメンタルヘルス	162
	(1) メンタルヘルスの重要性	
	(2) ストレスの内容	
	(3) ストレス対策	
10	高等学校における食育	164
	(1) 食育の推進	
	(2) 千葉県の食育	
	(3) 食に関する指導実施上の留意点	

第14章 特別支援教育 166

1	インクルーシブ教育システムの構築	166
	(1) 特別支援教育の理念	
	(2) インクルーシブ教育システムの理念	
	(3) これまでの経緯	
	(4) 特別支援教育を行うための体制整備	
	(5) 様々な施策における特別支援教育の推進	
2	幼児期における特別支援教育	169
3	小・中学校等における特別支援教育	169
	(1) 特別支援学級	
	(2) 通級による指導	
	(3) 通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒への指導・支援	
4	高等学校等における特別支援教育	171
5	特別支援学校における特別支援教育	171
	(1) 視覚障害者を教育する特別支援学校	
	(2) 聴覚障害者を教育する特別支援学校	
	(3) 知的障害者を教育する特別支援学校	
	(4) 肢体不自由者を教育する特別支援学校	
	(5) 病弱者を教育する特別支援学校	
6	特別支援学校に期待される役割・課題等	173
	(1) 一人一人の障害の特性や状態、発達段階に応じた指導の推進	
	(2) 在籍する幼児児童生徒の障害の重度・重複化、多様化への対応	
	(3) 地域における特別支援教育のセンターとしての役割	
	(4) 自立と社会参加に向けたキャリア教育の充実	
7	学校と教員の専門性の維持・向上	174

第15章 交流及び共同学習の推進 176

1	交流及び共同学習の推進に関わる規定
2	学習指導要領における位置付け

3 交流及び共同学習の実践

第Ⅲ編 教育改革の動向と今日的課題について

第1章 教育改革の動向 179

1	教育法規の改正	179
	(1) 教育基本法の改正	
	(2) 学校教育法の改正	
	(3) 学校教育法施行規則の一部を改正する省令の施行	
	(4) その他の教育法規の改正	
2	特別支援教育に関する国の施策	181
	(1) 特別支援学校設置基準の制定	
	(2) 「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」	

第2章 学校と生涯学習 184

1	生涯学習社会における学校の役割	184
2	地域とともにある学校づくり・学校を核とした地域づくり	184
	(1) 地域とともにある学校づくり	
	(2) 学校・地域の連携による家庭教育支援	
	(3) 学校開放の推進	
	(4) 図書館等と連携した子どもの読書活動の推進	
	(5) 青少年教育施設等と連携した子供や若者の豊かな体験活動の推進	
	【参考】千葉県の県立社会教育施設 社会教育主事の資格・社会教育士の称号 リカレント教育の推進 高等学校卒業程度認定試験	

第3章 現代的課題と学校教育 188

1	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善	188
	(1) 国の動向	
	(2) 県の取組	
2	グローバル化に対応した教育に関すること	188
	(1) 「グローバル化」とは	
	(2) グローバル化時代に必要な資質・能力	
	(3) グローバル化に対応した教育	
3	説明責任に関すること	189
4	県民活動に関すること	190
	(1) 県民活動の必要性	
	(2) NPOについて	
5	著作権に関すること	191
	(1) 著作権の概要	
	(2) 学校等における例外措置	
6	学校図書館の活用	193
	(1) 読書活動の意義	
	(2) 学校図書館の役割	
	(3) 学校図書館を利用する際の留意点	
7	環境に関すること	194
	(1) 環境教育の意義	
	(2) 環境教育のねらい	
	(3) 環境教育の進め方	
	(4) 環境教育の内容	
8	ボランティアに関すること	196
	(1) ボランティア活動の広がり	
	(2) ボランティア教育の実践	
	(3) 学校でのボランティア活動の進め方	
	(4) 青少年や成人を対象とした取組	

第Ⅳ編 資料編

1	千葉県学校教育の変遷	199
2	千葉県教育委員会の組織	201
3	千葉県公立小・中学校・義務教育学校数・児童生徒数及び教員構成	202

4	千葉県の主な教育関係機関一覧-----	203
5	千葉県教育庁各教育事務所の位置と所管区域 -----	205
6	公立高等学校の所在地図（令和6年4月1日） -----	206
7	国・公立特別支援学校設置状況（令和6年度） -----	207
	（付）千葉県教職員福祉協議会-----	210

あ　と　が　き